



たのしくやろう！危険予知トレーニング

～はじめてみようオンラインセミナー、新しい学びのスタイル～

環境教育や環境保全活動を推進するにあたっては野外での活動も想定されます。その際、活動に参加する方の安全をどのように確保するかは大変重要ですが、一方でそれはとても難しいことでもあります。

そこで今回の講座は、「安全管理に積極的に取り組めるようになること」、「安全管理研修の場を自らよびかけ作り出すことができるようにすること」、「リモートでのワークショップもできるようになること」などをねらいとして実施することとなりました。この機会に是非楽しく学べてリモートでも実施可能な安全管理ワークショップを体験してみませんか？

○KYTワークショップ（KYT：Kiken(危険) Yochi (予知) Training (トレーニング) の略

自然体験活動の一場面を切り取ったイラスト（KYTシート）の中に描かれた事故につながるような危険因子を見つけながら、危険予知能力を高めていくワークショップです。

○K-SHEL分析ワークショップ

K：子ども、S：ソフトウェア、H：ハードウェア、E：環境、L：保育者の視点で事例分析をし、ヒヤリハットの原因、再発防止策、ケガ・病気が発生した際の手順を考えるワークショップです。

日時

1月7日(木) ・ 8日(金)
10:30～16:45 9:00～11:45

会場

Zoomによるオンライン開催
※ワークショップの際はブレイクアウトルームを活用します。

定員30名
参加無料
要事前申込

対象

原則として、道内在住の以下の方

- ◇小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員
- ◇学校や市町村と連携した環境教育等の実践に関心を有する大学生・大学院生及び法人・団体職員
- ◇青少年教育施設の職員（指定管理者を含む）
- ◇北海道、市町村、北海道・市町村教育委員会の職員

主催者等

主催：北海道、公益財団法人北海道環境財団 共催：北海道教育委員会

講師紹介

北海道教育大学岩見沢校アウトドア・ライフコース 教授
能條 歩 氏

道立高校理科教諭、市町村教育委員会社会教育課の勤務を経て、現職。一貫して環境教育、自然体験教育、減災教育、地球環境科学などを研究し、日本環境教育学会北海道支部長、日本シェアリングネイチャー協会指導者養成委員長、小学校理科教科書の執筆など様々な分野でご活躍中。



飯田女子短期大学 准教授
田中 住幸 氏

札幌で約20年間、幼児や小学生を対象にした自然体験学校の運営に携わる。2013年に社会人大学院生として、北海道教育大学大学院を修了した後は、保育者養成の仕事にも従事する。2017年度より、自然保育の認定制度が始まったばかりの長野県に赴任し、現職。自然体験活動、安全管理、教育の普及、研究がライフワーク。



申込方法

裏面の参加申込書により12月18日(金)までにお申し込みください♪

【お問い合わせ】

北海道環境生活部環境局 環境政策課 [担当：長谷 (ながたに)]

TEL：011-204-5188 (ダイヤルイン) 月曜日から金曜日までの平日8:45～17:30

カリキュラム

1 / 7 (木) 10:30~16:45 (受付開始10:00)	1 / 8 (金) 9:00~11:45 (受付開始9:00)
10:00~10:30 接続準備	9:00~ 9:30 接続準備
10:30~11:00 趣旨説明ほか	9:30~11:30 K Y Tワークショップ 4 「セーフティトークシナリオ作り」
11:00~12:00 K Y Tワークショップ 1 →「シートを見ながらリスクの洗い出し」	11:30~11:45 終了・事務連絡
12:00~13:00 お昼休憩	
13:00~14:00 K Y Tワークショップ 2 →「見つけたリスクの評価、回避・対策案の検討」	
14:00~15:00 K Y Tワークショップ 3 →「K-S H E L法でヒヤリハット事例を分析」	
15:00~15:15 休憩	
15:15~16:30 K Y Tワークショップ実施上のコツ・注意事項	
16:30~16:45 まとめ・事務連絡等	

留意事項

・お申込みいただき、受講可能となった方に、Zoomの招待URLをお送りします。

＜オンライン会議システム「Zoom」使用についての留意事項＞

- ・御案内した時間までに入室してください。急用等により参加できない場合は必ずご連絡ください。
- ・お送りした招待URLをSNS等で公開することは固く禁じます。
- ・記録及び講師の研究に役立てるため、講座内容を録画させていただきます。ネット上に公開することはありません。
- ・講座中、質問する際など、個人の顔や名前が表示される場合がありますので、ご了承ください。
- ・Zoomに表示される名前は、漢字・フルネームにてお願いします。
- ・講座開始後のZoom取り扱い、講師の指示に従ってください。
- ・ネットの回線状況やWi-Fi環境により動作に支障がでる場合がありますので、予めご了承ください。
- ・できるだけZoomのアプリケーションをダウンロードして使用してください。
- ・Zoomアプリケーションの利用に関しては、皆さまの認識と責任においてご利用をお願いいたします。
- ・Zoomアプリケーションによる被害・損害等が発生した場合も、当方では責任を負いかねますので、御理解願います。
- ・ブレイクアウトルームという機能を使用してのグループワークがありますので、参加者お一人につき1台の端末で御参加ください。なお、同じ部屋で複数の方が接続する場合は、イヤホンマイクなどを使用し、ハウリングを起こさないようお願いいたします。
- ・Zoomへの接続が途中で中断された場合は、最初に入室されたミーティングID、パスワードで再び入室してください。

＜必要なもの＞

- ・インターネットに接続できる環境／パソコン・タブレットなど。画面共有により資料を表示するため、スマートフォンなど画面が小さい端末はおすすめしません。
- ・有線LANケーブルに接続したパソコン使用を推奨します。

参加申込書

申込先	北海道環境生活部環境局環境政策課 担当：長谷（ながたに）	e-mail : nagatani.kazuki@pref.hokkaido.lg.jp
-----	---------------------------------	--

- 必要事項をご記入の上、**12月18日（金）まで**に、**メール**でお申し込みください。
(メール本文に下記必要事項をご記入いただいても結構です)
- 定員は30名を予定しております。先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

お名前		年齢	
所属		お電話番号	
ご住所			
メールアドレス			

※ お申込みにあたってお知らせいただいた個人情報は、本セミナーの運営業務以外には使用いたしません。